

CRYSTALIZING STRAIGHT

PRODUCT GUIDE

SHISEIDO
PROFESSIONAL

魅せる、輝く、あなたらしさをもっと。

今求められるパーマの常識、それはダメージレスな美しさ。

「やわらかな髪のまま、思い通りのパーマスタイルが決まる」
そんな理想に近づくために開発したのが、
クリスタライジング独自のデュアルパフォーマンスシステム。

スキンケア発想のテクノロジーで髪の内側にアプローチ。
これまでにないほど*つややかで、やわらかく動くストレートで
どんなスタイルも思いのままに。
芯から輝く、あなたらしい美しさを。

*ブランドにおいて

CRYSTALLIZING
Shape your own radiance





Feature

1 クセはしっかり伸ばして髪はやわらかい 自由にしなやかに動く理想のストレート

クセはしっかり伸ばすのに、まっすぐすぎない。

髪はやわらかく、毛先までなめらかでパサつかない。

ストレートパーマ後のカラーも沈まずきれい。

クリスタライジングがつくるストレートは、さまざまに楽しめるヘアデザインの可能性を広げます。

2 ダメージレスへの追求から生まれたテクノロジー 独自のデュアルパフォーマンスシステム

熱処理が引き起こしてしまうダメージ、

ケミカル反応により生じてしまうダメージ。

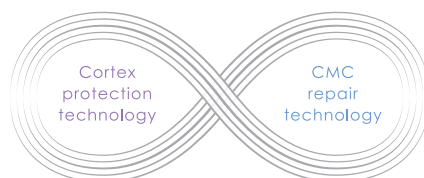
私たちはダメージを最小限に抑えるためには

その両方への確かなソリューションが欠かせないと考え、

スキンケアからインスパイアされた2つのテクノロジーを搭載。

ストレートパーマによるダメージ悩みに独自発想のストレートシステムで応えます。

DUAL PERFORMANCE SYSTEM



3 ダメージ毛への対応力を強化 毛髪の状態に合わせてきめ細かく対応できるラインナップ

現代のヘアカラートレンドによりお客さまのケミカル履歴はより複雑化していることに着目。

時代のニーズを捉え、すでにダメージを抱えるヘアカラー毛にフォーカスしてパワーセッティングを見直しました。

シンプルかつベーシックなプロセスで健常毛からハイダメージ毛まで幅広く施術できるラインナップです。

Technology

DUAL PERFORMANCE SYSTEM

デュアルパフォーマンスシステム

Focus

■ ストレートパーマで行う熱処理は、熱凝集とランチオニン結合という不可逆な2つの変性を引き起こします。

熱凝集

熱凝集は熱によりタンパク質が絡まって塊になってしまう現象

毛髪強度が低下し、髪が硬くなってしまふ

ランチオニン結合

ランチオニン結合は熱により生じる不可逆結合SS結合の切れたり繋がったりする特性を失う

パーマがかかりにくい髪になってしまう

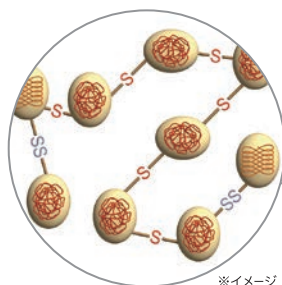
■ 軟化中の髪はSS結合が切断されて髪構造が弱体化しています。特に薬剤の通り道であるCMCの構造の弱体化は避けることができないダメージです。

CMCは細胞を接着する働きを担っているため、CMCの構造が弱体化すると細胞どうしの接着が弱まり、コルテックスの構造も崩れてしまいます。

タンパク質が流出してしまうため

- ① 毛髪強度が低下するとともに、髪がパサついてなめらかさがなくなる
- ② パーマがしっかりかからなくなってしまう

[熱処理で変性したケラチンタンパク]



「2つの熱変性を未然に防ぐこと」が、ダメージ抑制のカギ

「CMC構造の安定化」が、ダメージ抑制&パーマのかかりのカギ

Solution

1 剤 / ストレートナー

Cortex protection tech
コルテックス

■ 生体関

一度変性した追求しました。

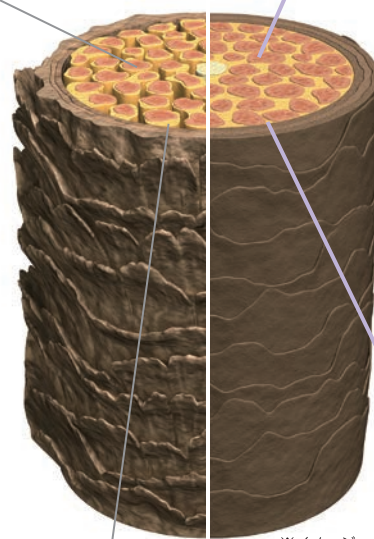
ヒドロキシシブ結合生成も抑

2 剤

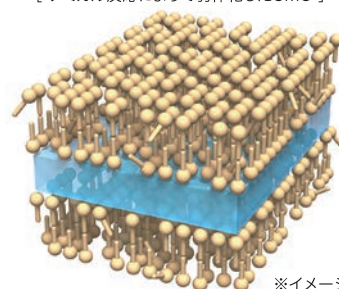
CMC
CM

■ 生体適

「軟化によるリビジュア®補修します。



[ケミカル反応によって弱体化したCMC]



ストレートパーマで生じる髪内部の変化に着目した2つのテクノロジーを搭載。
1剤と2剤の2プロセスだけでクセをしっかり伸ばしながらダメージレス効果を高めることに成功しました。

nology

保護テクノロジーで熱ダメージを抑える

連アミノ酸「ヒドロキシプロリン*」で熱凝集もランチオン結合生成も抑制します。*毛髪保護成分

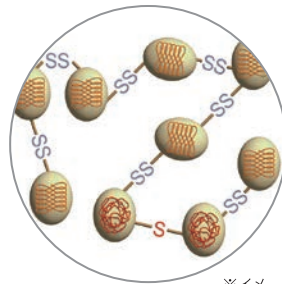
ら元には戻れない熱変性。「2つの熱変性を未然に防ぐこと」を

ロリンがタンパク質に吸着して表面を保護。凝集もランチオン結合生成も抑制して熱ダメージから髪を守ります。

髪が硬く変化するのを抑えて
やわらかく保つ

ニュートラライザー

[ヒドロキシプロリンで保護した
ケラチンタンパク]



※イメージ

What's ヒドロキシプロリン

ヒドロキシプロリンは人の皮膚に存在するアミノ酸の一種。スキンケアでは保湿剤として用いられています。私たちの研究により、ヒドロキシプロリンが熱凝集抑制とランチオン結合生成抑制の両方へアプローチできることを確認しました。

repair technology

C補修テクノロジーでケミカルダメージを抑える

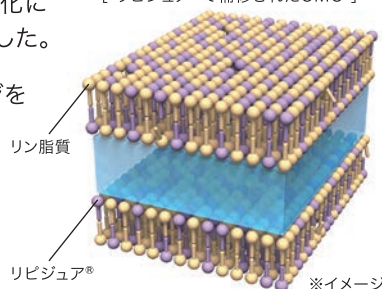
合性ポリマー「リビジュア®」でCMC構造をしっかり補修します。*2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・2-ヒドロキシ-3-メタクリロイルオキシプロピルトリメチルアンモニウムクロリド共重合体液(毛髪補修成分)

CMCのダメージを抑える」という従来の考え方ではなく、「軟化にダメージを補修する」という独自発想で2剤にフォーカスしました。

が弱体化したCMCのβ層構造を再構築し、CMCのダメージを

髪のパサつきを抑えて
なめらかに仕上げる

[リビジュア®で補修されたCMC]



※イメージ

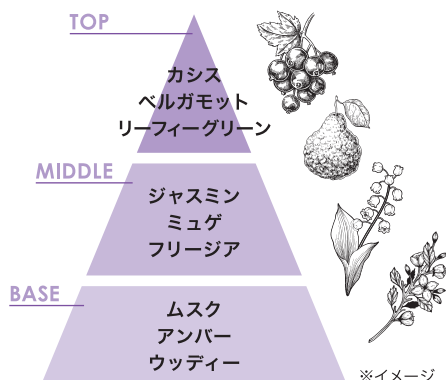
What's リビジュア®

リビジュア®は人工臓器の表面処理剤として開発されたポリマーで、スキンケアでも保湿剤や保護剤として用いられています。CMCのβ層のリン脂質と類似構造をしているため、CMCの補修効果に優れています。

Fragrance

不快なパーマ臭を抑えながら心地よい上質な香り。

グリーンフローラルの香りで、施術中の不快なパーマ臭をしっかり抑制します。さらに、施術後の髪にも不快なパーマ臭を残しません。



エレガントな印象を与える上質なグリーンフローラルの香り
カシスノートのアクセントはパーマ臭抑制のサポートをします。

悪臭だけを捉えることができるニオイ可視化技術を用いた検証により、クリスタライジングのグリーンフローラルの香りはパーマの不快臭をしっかり抑制することを実証できました。

パーマ臭の強さ

特殊な金属ナノ粒子基板を用いた写真

ガス量が多い
(ニオイ分子が多い)

ガス量が少ない
(ニオイ分子が少ない)

※ガス=還元剤+アルカリ

Line up

[第1剤] 熱変性抑制成分ヒドロキシプロリン*を配合

*毛髪保護成分



クリスタライジング ストレート
EX ストレートナー 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング ストレート
H ストレートナー 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング ストレート
N ストレートナー 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング ストレート
S ストレートナー 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用

高温整髪用アイロンを使用するコールド二浴式縮毛矯正剤第1剤(チオグリコール酸塩)

[第2剤] CMC補修成分リピジュア®*を配合

*2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・2-ヒドロキシ-3-メタクリロイルオキシプロピルトリメチルアンモニウムクロリド共重合体液(毛髪補修成分)



しっとりとした仕上がり

クリスタライジング ストレート
ニュートライザー クリーム 第2剤
(医薬部外品)
400g/5人用



サラサラとした仕上がり

クリスタライジング ストレート
ニュートライザー エマルジョン 第2剤
(医薬部外品)
400mL/5人用

過酸化水素水パーマメント・ウェーブ用剤第2剤

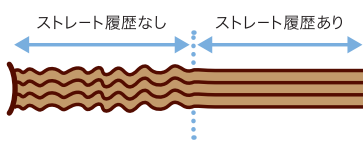
Selection

- 第1剤の選定目安
- 1 ストレート履歴がない部分に使用する第1剤を選定し、塗布します
 - 2 ストレート履歴がある部分には髪質やダメージレベルを問わずSを使用します

① ストレート履歴がない部分						② ストレート履歴がある部分		
ダメージレベル			0 ノーダメージ/1 ローダメージ	2 ミドルダメージ	3 ハイダメージ	4 ヘビーダメージ	~3 ハイダメージ以下	4 ヘビーダメージ
髪質	硬毛	クセ強	EX or H	H or N	N or S	NO PERM	S	NO PERM
		クセ弱						
	普通毛	クセ強	H	N	※1 ブリーチ履歴(1回) がある場合はS			
		クセ弱						
	軟毛	クセ強	H	H or N	S			
		クセ弱	H or N	N				
放置時間			約10~15分	約10~15分	N: 約10~15分 S: 約5~10分	—	約5~10分	

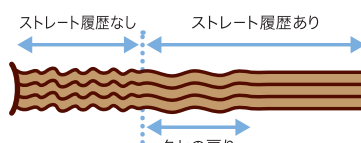
※1 ブリーチ1回の履歴がある場合はSを選択し、細心の注意を払ってください。

※上記は目安です。髪質や髪の太さに合わせて放置時間や薬剤選定を調整し、軟化チェックは早めに行うようにしてください。



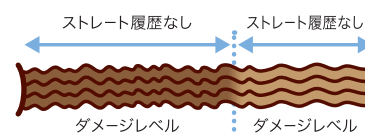
① 選定薬剤 ② S

ストレート履歴がある場合は髪質やダメージレベルを問わずSを使用します



① 選定薬剤 ② S

クセの戻りがある場合は①の選定薬剤をクセの戻り部分まで塗布してください



① 選定薬剤 ① 選定薬剤

ダメージレベルに差がある場合は、ダメージレベルに合わせて薬剤を選定して塗り分けてください

Diagnosis

毛髪診断の目安

ダメージレベル	0	1	2	3	4
	ノーダメージ	ローダメージ	ミドルダメージ	ハイダメージ	ヘビーダメージ
	施術には問題ない毛髪		注意を払って施術する毛髪	細心の注意を払って施術する毛髪 状態によっては施術しない	基本的に施術を控える状態の毛髪 (ポーラス毛)
アルカリ施術回数/年	なし	1回程度	6回程度	10回程度	10回以上
ブリーチ	—	—	—	1回程度	2回以上
ヘアカラー	—	1回程度	3回程度	5回程度	6回以上
ストレートパーマ	—	—	1回程度	3回程度	3回以上
ウェーブパーマ	—	1回程度	3回程度	5回程度	6回以上

※ダメージレベルは施術履歴を主な判断基準にして、ドライ・ウェットの状態を確認したうえで総合的に判断してください。

Process

Before



1

毛髪チェック&プレシャンプー

- パーマやヘアカラーの施術履歴、髪質、ダメージレベル、クセの強さなど、髪の状態をチェックします。



2

薬剤選定

- 薬剤選定表を目安に、髪の状態に合わせてストレート履歴がない部分の第1剤を選定します。
- ストレート履歴がある部分にはSを使用します。

3

第1剤塗布

- 根元1cmほどあけて塗布します。
- 使用量目安: ショートヘア 80g



4

自然放置

- ダメージレベルやクセの状態に合わせて、10分~15分を目安にラップをした状態で自然放置します。



5

軟化チェック

- 軟化チェックは早めに行います。
- 第1剤を軽く拭き取り毛束を指に巻き付けます。
- 指に巻き付けた毛束が柔らかく指にくっつき、指を動かしてもほどけないくらいが目安です。



6

中間水洗

- 髪の生え際や首のまわりなどに第1剤の流し残しがないよう、やさしくしっかり洗い流します。



7

ドライ

- タオルドライ後、毛流れに逆らわないよう、ドライヤーでやさしく完全に乾かします。



8

アイロン施術

- アイロン温度は180度が基本です。
- スライス幅1〜2cmでパネルを取り、根元からプレスしていきます。
- コームをアイロンにそえて、中間から毛先にかけてスルーさせます。



9

第2剤塗布&放置

- 根元から毛先までムラなく塗布します。
- 塗布後、髪の状態を見ながら、2〜3分を目安に自然放置します。
- エマルジョンタイプは、アプリーケーターでの塗布をお勧めします。
 使用量目安：ショートヘア 80g/80mL
 クリーム：しっとりとした仕上がり / エマルジョン：サラサラとした仕上がり



10

ブレーンリンス

- 頭皮やネーブに第2剤の流し残しがないよう、やさしくしっかり洗い流します。



11

仕上げ

- タオルドライ後、仕上がりのスタイルに合わせてブローし、完全に乾かします。



CRYSTALIZING Series

ダメージレスを追求して進化したクリスタライジング。
シンプルかつベーシックなプロセスで、健全毛からハイダメージ毛まで幅広く施術できるサーマルパーマブランドです。

STRAIGHT クリスタライジング ストレート

クセはしっかり伸ばして髪はやわらかい 自由にしなやかに動く理想のストレート

[第1剤] ストレートナー
(医薬部外品)



[第2剤] ニュートライザー
(医薬部外品)



QURL クリスタライジング キュール

どんなカールもやわらかな手触りも長持ち 毛先までダメージを感じさせない理想のウェーブ

[第1剤] デザインクリエイター
(医薬部外品)



[第2剤] ニュートライザー
(医薬部外品)



[パーマ施術前用]
デザインエンハンサー



公式Instagramアカウント
@shiseidopro_jpn
@shiseidopro_official



公式LINEアカウント
@shiseidopro

資生堂プロフェッショナル株式会社

商品・技術に関する
お問い合わせは... Technical Center [ヘア技術センター] ☎ 0120-785-466 月～金 10:00～18:00
(土・日・祝日を除く)

<https://www.shiseido-professional.com/ja>



4 524120 804004

D0339